

Beauty Monthly Topics

サンクオリジナル技術を解説！

【技術開発の背景】

昨今のエステ現場でのクライアントの身体や肌の変化は深刻な状況にあります。過酷な労働やストレスにより、原因不明の不調や肌トラブルに悩むクライアントが増加傾向にあります。そのため、エステティシャンには高い知識や経験、技術が要求されています。そんなクライアントに対しエステティックができることを追求し、私たちは技術開発を行ってきました。今回は、その中でも大きな反響を得ている“ストレスアイズシリーズ”と今春新たに発表します新トリートメント“リ・フォーメーション”について解説させていただきます。

パワーストレスアイズ[フェイシャル]

パワーストレスアイズトリートメントでは、[背中(仙骨周辺)⇒デコルテ⇒頭部⇒お顔]の順に各筋肉(骨格筋)にアプローチをかけていきます。筋肉を緩めることで、静脈の流れ(血液循環)を活性化させ、停滞する老廃物の排泄を促すと同時に、動脈からの入り(水分や栄養素)を高めることで細胞活性が図れます。体内の循環と環境を根本的にリニューアルするトリートメントです。また、全身の繋がりを考え広範囲へアプローチをかけるため、高い技術力と知識、経験が求められる技術でもあります。

◆筋肉の凝りが血流を鈍らせる



Point. 「静脈」の流れを良くし効率的に老廃物を排泄

⇒ 身体の老廃物や余分な水分の90%は、リンパではなく静脈から排泄されます。

- ☆即効的に小顔効果があるのでお客様が納得して帰られる。
- ☆病院でも良くならなかった身体の重さ・だるさが解消されました。
- ☆上げられなかった肩が上がるようになりました。
- ☆肩こり・腰痛が解消されました。
- ☆ドライアイが解消されました。 などなど、良い結果が実証されています。

※全行程約120分、内マッサージが約90分のフェイシャルの枠を超えた画期的な技術です。

ストレスアイズ[フェイシャル]

※全行程約90分、内マッサージが約60分

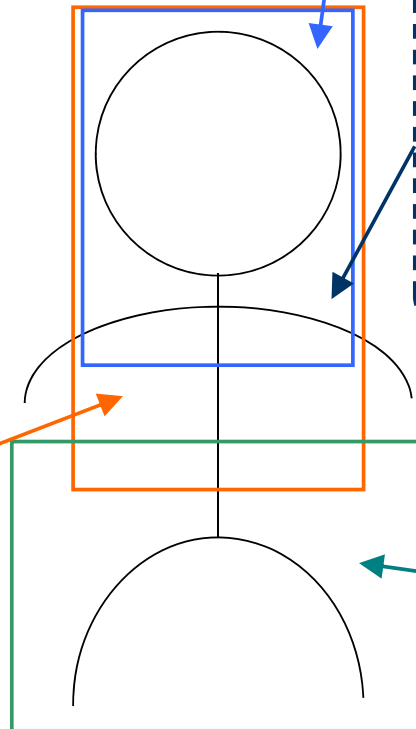
『パワーストレスアイズ』のダイジェスト版となる『ストレスアイズ』は、ストレスアイズシリーズの基本となる技術です。



ストレスアイズコンセプト

筋肉の柔軟性を高める(筋肉の付着部分「起始」と「停止」にアプローチし、ストレッチを行う)事で、強張った筋肉を緩め、血液循環を促し、停滞している疲労物質を静脈を通じて体外に排泄。動脈を活性化し、細胞に酸素と栄養素を供給し、細胞内の代謝を高め、体内循環と環境をリニューアル化します。

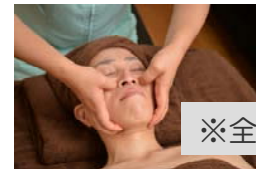
≪施術区分≫



※上記図は、サンクが独自に考える、フェイシャル・ボディの施術区分です。

リ・フォーメーション[フェイシャル]

骨格のズレを修正し元のフォーメーションに戻し、強ばった筋肉を柔軟にし、デトックスルートを確認することで、表情豊かで自然な透明感と骨格を再形成しリフトアップさせる技術です。骨格に付着している筋肉の萎縮を捉えながら骨格とのバランスを取るリフトアップトリートメント。それが、『リ・フォーメーション』です。



Point. 筋肉の癒着を剥がす！

※全行程約90分、内マッサージが約60分

ボディストレスアイズ[ボディ]

下半身に特化した“ストレスアイズシリーズ”のボディトリートメントです。テクニックポイントは「関節(股関節・ひざ関節・仙腸関節)」。

関節は3Dに筋肉が交差するジャンクション！関節にアプローチすることで様々な筋肉へアプローチすることができます。さらに、インナーマッスルへのアプローチにより、筋肉の癒着や強張りを開放します。



こんな方に・・・
腰痛・足がつり易い・下半身がだるい、重たい、むくむ

※ストレッチ約20分+マッサージ約40分のまるで整体のような技術です。